

団体名 **池上台ハウス管理運営委員会**

団体概要 緑区池上台において、安心して暮らせる地域づくりのためにお互い様の助け合いの気持ちを形にしていく拠点として、個人住宅を開放しコミュニティハウス（池上台ハウス）として活用しているものです。

## 活動名：個人住宅を開放したコミュニティハウス活動

### 1 池上台ハウスに関わっている団体と主な活動

- ・池上自治会、若草会（老人会）、子ども会
- ・南医療生協新海東支部
- ・食育の会、緑区栄養士連絡会
- ・みどり子育て応援団



### 2 活動の目標

- ①住民が協働で進めるまちづくり活動の意義を認識する。
- ②多くの住民に広報しハウスの利用者増を図る。
- ③ホームページの閲覧により予約状況がわかることで運営委員の負担軽減をはかる。

### 3 活動の内容と得られた成果

- ①ホームページ制作
  - ・特に利用状況が閲覧できるようにし直前の申し込み等に対応した。
- ②利用のしおりの改訂
  - ・ホームページアドレスおよびQRコードを掲載

### ③まちづくり勉強会の開催

・主に新型コロナウイルス感染症をテーマに保健所保健師の出前講座を開催。ZOOM会議システムなどで感染予防をしつつ効果を上げる工夫を行った。

### ④スマホ教室

・運営委員がスマホなどにより、ホームページにアクセスしたり相互の連絡がスムーズにできるよう教室を開催した。

### ⑤第2回まちづくり勉強会の開催

・第1回目の反省点を活かし、1グループでの意見交換ができるようワークショップ形式で行い、活発に意見交換ができ充実した内容となった。

### ⑥フードドライブ&バザー

・子ども食堂NPOとつながりができ、フードドライブとバザーに取り組む事とした。バザーは無人販売の形で継続し、約2万円ほどの売り上げになった

### ⑦クリスマスファミリーコンサートの開催

・パワーポイントやビデオでのオカリナ、ピアノ等の音楽療法の演奏ベルの披露などで短時間でもほのぼのとした温かい場を作ることができた。またケーナや篠笛の生演奏もあり、直接の演奏の力をあらためて学ぶこととなった。

## 4 利用状況の変化

### 利用者数の比較

子どもの利用状況がほとんど無くなってしまった。一方で食育の活動や参加人数限定のおはなし会が参入し、利用者が交代した。

	2019年	2020年
大人	2,607人	2,196人
子ども	216人	73人
合計	2,823人	2,269人

## 5 今後どのようにこの成果を活かしていくのか？

### 2021年度の活動計画の柱

ホームページに随時活動予告や報告を掲載し、内容の充実を図るとともに

- ①まちの縁側づくり勉強会
- ②地域に求められる防災のあり方を検討
- ③各世代をつなぐ子どもの活動
- ④だれでも食堂の検討と実施
- ⑤地域の危険箇所点検や交通量調査

などに取り組み、安心して住み続けることができるよう地域づくりに貢献していきたいと思ひます。